

新座キャンパス AVサポートについて

1. 概要

2014年4月から2015年3月までの新座キャンパス AV 機器サポートに関する内容集計を以下に示す。

2. サポート明細について

(1). サポート受付内容

サポート受付総数に対する割合は、以下のとおりである。

トラブル対応・機器設置・操作説明、機器貸出・イベント対応の順となった。

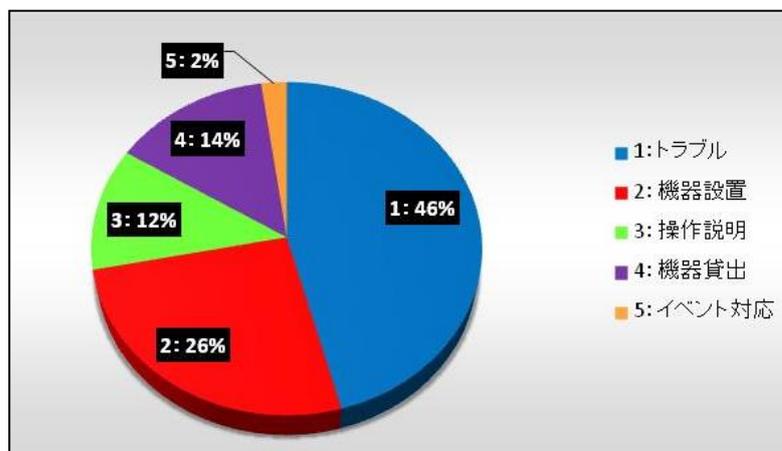


図1 サポート受付内容

(2). 各項目の明細

① トラブル対応の内容

各 AV 機器の主なトラブル内容としては、

- ・ PC ではプロジェクターへの表示、HDMI 接続
- ・ DVD の再生ができない
- ・ プロジェクターでは画質の問題
- ・ マイクは音が出ない
- ・ テレビ会議の接続ができない

その他では、教卓モニターの表示などが多い。

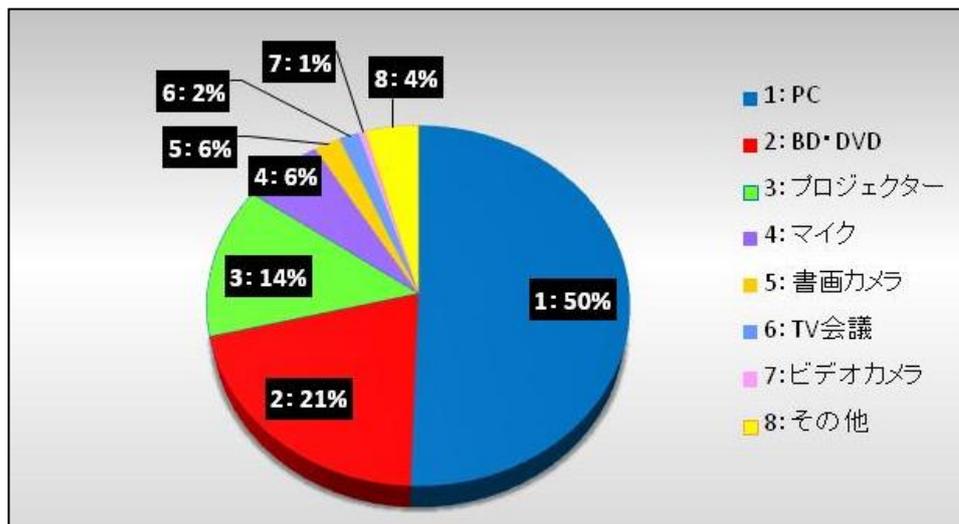


図2 トラブル対応の内容

② 主なトラブル原因の内容

図 2 のトラブル対応のうち、上位 3 機種の原因として、操作ミス、故障、設定ズレ、ソフト不具合などが主である。

操作ミスでは PC が一番多く、システムより先に PC 電源を ON にする、常設 PC の未起動などである。故障では VGA や音声ケーブルの断線、設定ズレではプラズマや教卓モニターの設定変更、ソフト不具合では旧式 DVD デッキのためソフトの規格未対応が多くなっている。

紛失は、PC のマウスや DVD デッキなどのリモコンが、AV ラック奥へ落下することによるものが多い。その他では外部 PC の HDMI 未対応が多い。

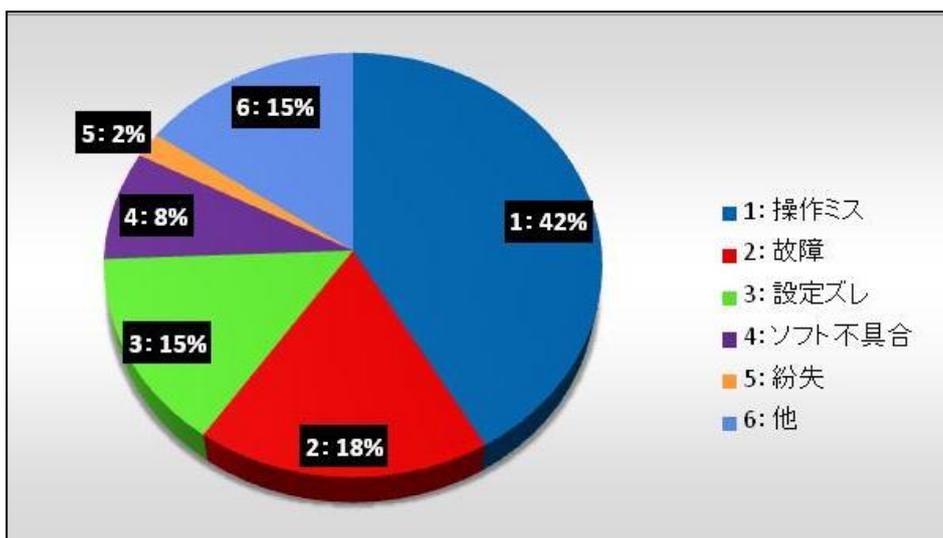


図 3 トラブル上位 3 機種の原因内容

③ 機器設置の内容 (除く定期設置)

毎週継続的な授業での機器設置を除いたものでは、TV 会議の接続依頼が大幅に増えている。マイクは追加設置や常設していない教室での使用依頼、その他では英語リスニングテスト用 CD プレーヤーの準備や IC レコーダーなどがある。

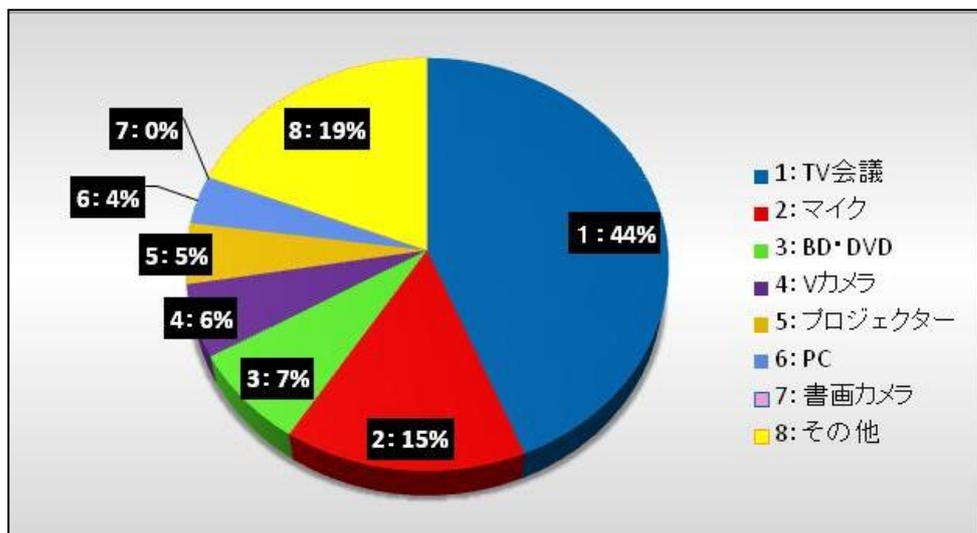


図 4 機器設置内容

④ 操作説明の内容

操作説明の依頼として、PC は外部 PC の接続・表示方法、ブルーレイ・DVD では DVD 教材（VHS 含む）などの表示確認、プロジェクターはシステム全般の操作方法、マイクでは赤外線ワイヤレスマイクの使用方法、などが主なものである。

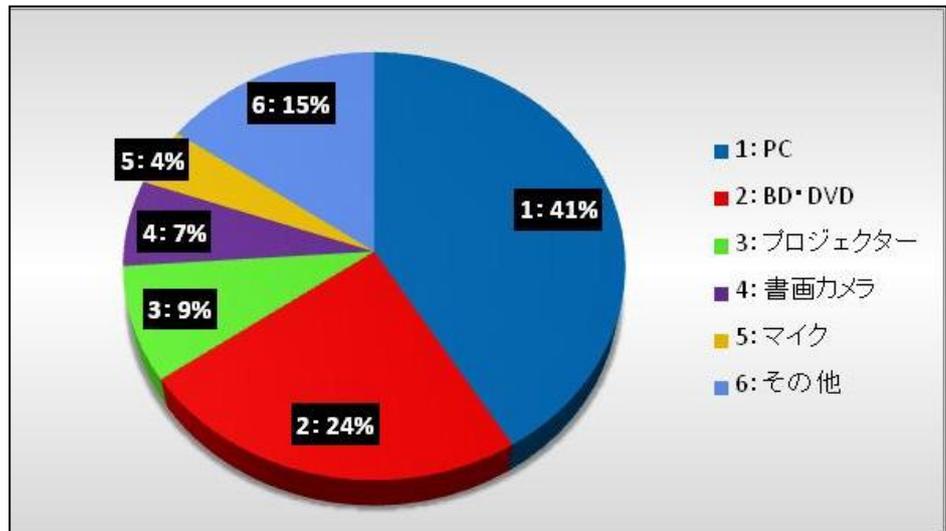


図5 操作説明内容

⑤ 貸出し機器の内容（除く定期貸出し）

貸出し機器ではリージョンフリーや新規格に対応する DVD・ブルーレイプレーヤーが多く、次に授業・講演録画用のビデオカメラ、卒業に向けた研究発表用のプロジェクターやスクリーンの貸出しがある。また、ケーブル類で iPad 用変換ケーブルが増えてきた。

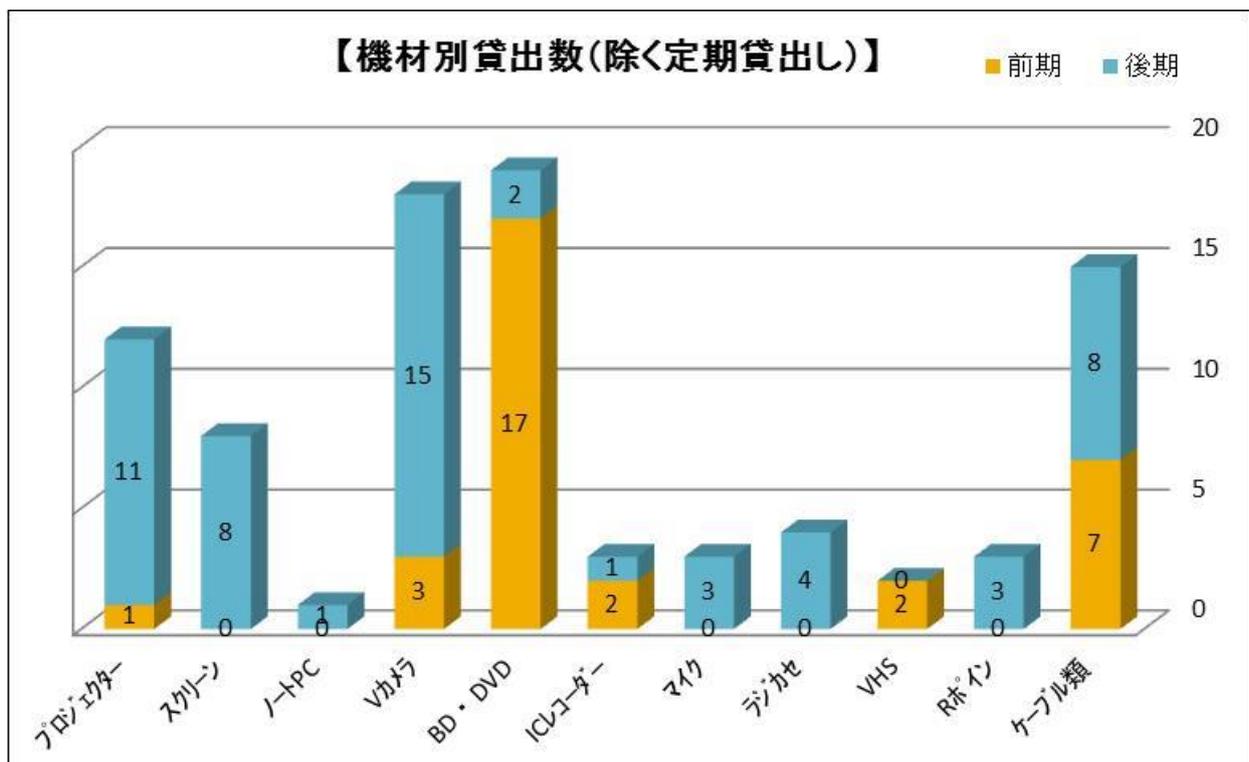


図6 機材別貸出数

(1). トラブルについて

春学期に多かった旧式 DVD プレーヤーの新規格未対応は、夏の改修工事によりブルーレイプレーヤーを多くの教室に設置することで解決し、秋学期には DVD のトラブルは大幅に減少した。機材貸出にも反映され、ブルーレイ・DVD プレーヤーのトラブルは、秋学期には少なくなっている。PC のトラブルについては、外部 PC の HDMI 接続増加に対し、対応できる教室の整備を順次推進しており、今後は減少していくだろう。

(2). 機器設置について

TV 会議の接続依頼増加に関しては、会議の普及とともにカメラアングルやマイク調整などの煩雑操作を依頼し、会議主催者側のトラブル防止とスムーズに会議を開始したいとの希望の表れであろう。これに伴い、TV 会議の操作説明およびトラブルは減少している。なお、サポートしていない TV 会議も多くあり、日常の点検がより重要となっている。

(3). 操作説明について

操作説明については、春学期・秋学期の授業開始から約 2 週間位に集中しており、その後は特別授業・イベント・学会などの使用時に依頼がある程度となる。これは、操作性や機器の統一により簡単に理解でき、各教室ですぐ使用できるからであろう。

(4). その他

夏の改修工事により 2 号館・3 号館の古いシステムや機器が更新され、秋学期はトラブルや機器設置の件数が減少した。

今後は、PC における HDMI 接続の普及や iPad への対応とともに、より効率的・効果的な機器の導入が予想される。さらに使いやすいシステム構築のためにも、サポートデータのより細かな検証を行っていく必要がある。